

有名 問題	桁数と 最高位の数字	サクシード 数学Ⅱ p.84 重要例題121 参考：チャート式 数学Ⅱ p.243 重要例題159
$\log_{10}2 = 0.3010$, $\log_{10}3 = 0.4771$, $\log_{10}7 = 0.8451$ として計算せよ。 (1) $\log_{10}4$, $\log_{10}5$, $\log_{10}6$, $\log_{10}8$, $\log_{10}9$ の値を求めよ。 (2) 15^{20} は何桁の整数か。また、 15^{20} の最高位の数字を求めよ。 (3) 15^{50} は何桁の整数か。また、 15^{50} の最高位の数字を求めよ。		

《解答》

$$(1) \log_{10}4 = \log_{10}2^2 = 2\log_{10}2 = 0.6020$$

$$\log_{10}5 = \log_{10}\frac{10}{2} = \log_{10}10 - \log_{10}2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$$

$$\log_{10}6 = \log_{10}(2 \times 3) = \log_{10}2 + \log_{10}3 = 0.3010 + 0.4771 = 0.7781$$

$$\log_{10}8 = \log_{10}2^3 = 3\log_{10}2 = 0.9030$$

$$\log_{10}9 = \log_{10}3^2 = 2\log_{10}3 = 0.9542$$

$$(2) \log_{10}15^{20} = 20\log_{10}(3 \times 5) = 20(\log_{10}3 + \log_{10}5) = 20 \times (0.4771 + 0.6990) \\ = 23.522$$

$$23 < \log_{10}15^{20} < 24 \quad \therefore 10^{23} < 15^{20} < 10^{24}$$

よって、 15^{20} は 24 桁の整数である。また、 $0.4771 < 0.522 < 0.6020$ より、 $\log_{10}3 < 0.522 < \log_{10}4$

$$\log_{10}3 + 23 < 23.522 < \log_{10}4 + 23 \quad \log_{10}3 + 23 < \log_{10}15^{20} < \log_{10}4 + 23$$

$$\therefore 3 \times 10^{23} < 15^{20} < 4 \times 10^{23} \quad \text{よって、} 15^{20} \text{ の最高位の数字は } 3 \text{ である。}$$

$$(2) \log_{10}15^{50} = 50\log_{10}(3 \times 5) = 50(\log_{10}3 + \log_{10}5) = 50 \times (0.4771 + 0.6990) \\ = 58.805$$

$$58 < \log_{10}15^{50} < 59 \quad \therefore 10^{58} < 15^{50} < 10^{59}$$

よって、 15^{50} は 59 桁の整数である。また、 $0.7781 < 0.805 < 0.8451$ より、 $\log_{10}6 < 0.805 < \log_{10}7$

$$\log_{10}6 + 58 < 58.805 < \log_{10}7 + 58 \quad \log_{10}6 + 58 < \log_{10}15^{50} < \log_{10}7 + 58$$

$$\therefore 6 \times 10^{58} < 15^{50} < 7 \times 10^{58} \quad \text{よって、} 15^{50} \text{ の最高位の数字は } 6 \text{ である。}$$

《解説》

正の数 M に対して $\log_{10}M$ は、底 10 を何乗したら M になるかという数である。 M の桁数は、 M が 10 を何乗かが分かればよいので、 $\log_{10}M$ を計算すればよい。数値 $\log_{10}M$ の整数部分から桁数が分かる。小数部分は桁数には関係がないが、小数部分から、 M の最高位の数字が分かる。(次の【参考】参照)

【参考】最高位の数字

$\log_{10}2 = 0.3010$, $\log_{10}3 = 0.4771$ (有効数字4桁の近似値) の値から、7以外の1桁の整数の常用対数の値(有効数字4桁の近似値)がすべて計算できる。すなわち

$$\log_{10}1 = 0$$

$$\log_{10}4 = \log_{10}2^2 = 2\log_{10}2 = 0.6020 \quad (\text{常用対数表では、}\log_{10}4 = 0.6021)$$

$$\log_{10}5 = \log_{10}\frac{10}{2} = \log_{10}10 - \log_{10}2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$$

$$\log_{10}6 = \log_{10}(2 \times 3) = \log_{10}2 + \log_{10}3 = 0.3010 + 0.4771 = 0.7781$$

(常用対数表では、 $\log_{10}6 = 0.7782$)

$$\log_{10}8 = \log_{10}2^3 = 3\log_{10}2 = 0.9030 \quad (\text{常用対数表では、}\log_{10}8 = 0.9031)$$

$$\log_{10}9 = \log_{10}3^2 = 2\log_{10}3 = 0.9542$$

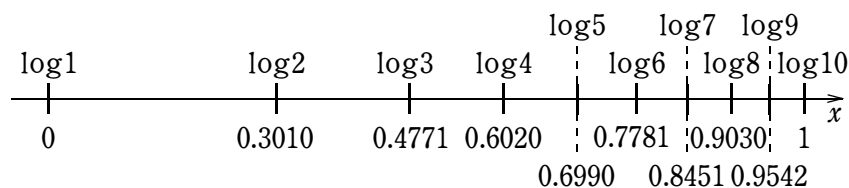
これらの値と、 $\log_{10}7 = 0.8451$ (有効数字4桁の近似値) を用いて最高位の数字が求められる。

整数 M の桁数が n 桁のとき

「整数 M の最高位の数字が p 」 ($p=1, 2, 3, \dots, 9$)

$$\begin{aligned} \Leftrightarrow p \times 10^{n-1} \leq M < (p+1) \times 10^{n-1} \\ \Leftrightarrow \log_{10} p + n - 1 \leq \log_{10} M < \log_{10}(p+1) + n - 1 \end{aligned} \quad \left(\begin{array}{l} p \times 10^{n-1} = \underbrace{p0 \dots 0}_{0 \text{ が } n-1 \text{ 個}} \end{array} \right)$$

言い換えると、 $\log M$ の小数部分が、下記の対数の値と比較して、どことどの間にあるかを調べればよい。(底10は省略)



常用対数 $\log_{10}M$ の整数部分から整数 M の桁数が分かり、 $\log_{10}M$ の小数部分の数値を $\log_{10}2 \sim \log_{10}9$ の値と比較すると整数 M の最高位の数字が分かる。

例 整数 M について

$$2 \leq \log_{10}M < 3 \Leftrightarrow 10^2 \leq M < 10^3 \Leftrightarrow 100 \leq M < 1000$$

のとき、整数 M は3桁の整数である。

さらにもっと精密に (不等式の範囲をもっと狭くすると)

$$\log_{10}5 + 2 \leq \log_{10}M < \log_{10}6 + 2$$

$$\Leftrightarrow \log_{10}(5 \times 10^2) \leq \log_{10}M < \log_{10}(6 \times 10^2) \Leftrightarrow 500 \leq M < 600$$

のとき、整数 M の最高位の数字は5である。